

# 組織目標管理シート

年度	令和5年度	(参考)		作成日	R5.5.15	
組織名(部)	市民病院	組織名 (準部・課・機関名)	経営企画課	関連する総合計画における政策指標	評価日	R6.3.29

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称(事業名)				概要
1	経営資源の効果的・効率的な配分に努め、経常収支の早期黒字化を目指します。	行財2-1-①	四半期ごとの決算整理	四半期ごとの決算整理	四半期ごとの決算整理	・医事統計等の各種情報チェック ・診療報酬改定影響等のチェック ・経費の更なる見直し ・市場情勢などを踏まえた費用適正化(関係課との協働による価格交渉など)	新興感染症と高度医療・三次救急への対応の両立を図りながら経営の改善や悪化の防止を進めるため、経営状況の整理や分析を行います。	○	四半期毎に決算を整理し、収支の悪化が予想される場合には費用の抑制や収益の拡大に努めました。	四半期ごとの経営状況を確認し、経営の健全化に努めます。
2	繰入金についてより適正な算出ルールを確立します。		繰入金の算出方法を見直し、ルールを確立する	ルール確立	算出方法の見直し及び一部ルールの確立	繰入金算出ルールの見直し	総務省が発出する繰出基準を基に、過去に積み残された課題を整理し、より明確かつ適正な算出ルールとなるよう財務課と協議を進めていきます。	△	算出方法の見直しにより、一部で繰入金算出ルールを確立したが、積み残された課題の解決には至りませんでした。	積み残された課題を改めて整理し、解決に向けて協議を進めます。
3	適正かつ効率的な会計事務の執行を確保するため、支払い遅延や不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	支払遅延の防止	支払遅延なし	支払遅延なし	コンプライアンスの推進	金融機関への書類提出日を共有し、支払い遅延を発生させないようにします。期限に間に合わない伝票については早めの催促を行います。ポイントを抑えた効率的な伝票審査を行います。	○	金融機関への書類提出日を共有し、支払い遅延を防止しました。また、二重払いを防ぐためシステム改修と二重チェックを行いました。	引き続き支払いチェックを厳密に行い、支払い遅延や不正の発生防止に努めます。

# 組織目標管理シート

年度	令和5年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	作成日	R5.5.1	
組織名(部)	市民病院	組織名 (準部・課・機関名)	管理課	評価日	R6.3.31

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称(事業名)				概要
1	医師の働き方改革を推進します。		医師の年間超過勤務時間の削減	年間960時間以内		医師の時間外労働規制	令和6年4月から適用される医師の時間外労働規制に向けて、年間の超過勤務時間を削減します。	○	年間960時間を超えた医師は0名であり、目標を達成しました。	引き続き、医師の時間外労働規制を達成できるよう、病院全体として時間外勤務の削減に取り組んでいきます。
2	病院運営に必要な人員確保に努めます。		有能な人員の確保	看護師等の必要人員確保		採用試験の実施	各部署の業務状況、体制及び人員配置の検討を踏まえ、採用試験を実施し、有能な人員を確保します。	○	2023年度の採用に関し、看護師61名、助産師4名、臨床検査技師3名等、必要な人員を確保しました。	業務の効率化も検討しつつ、各部署の状況を踏まえ、職員の負担軽減に資するよう、適切な人員配置を検討していきます。
3	病院の施設整備を通じて、提供できる医療の高度化や、災害拠点病院として安心・安全の基盤強化に努めます。	行財2-2-2-②	・ハイブリッド手術室の整備 ・特定天井落下防止対策の実施	・ハイブリッド手術室整備工事の着手 ・特定天井安全対策工事の着手		・手術室の陰圧化及びハイブリッド手術室整備事業 ・特定天井等安全対策事業	内科的治療と外科手術をひとつの部屋で行えるハイブリッド手術室を新設し、提供できる医療の高度化を図るとともに、外来ホール特定天井の耐震化工事を行い、災害時の安心・安全の基盤強化に取り組みます。	○	計画通りの工事進捗を確保しました。	両工事とも令和6年度中に竣工させ、ハイブリッド手術室は機器設置も含め整備を完了させるとともに、特定天井の落下防止対策はその実現を図ります。

# 組織目標管理シート

年度	令和5年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標		作成日	R5.5.16
組織名(部)	市民病院	組織名 (準部・課・機関名)	医事課			評価日	R6.3.29

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	コメント	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5後期結果	取組名称(事業名)			
1	未収金の発生防止と、徴収の強化を積極的に実施し、未収金を縮減します。	行財2-2-①	3ヶ月以上の個人未収金額(千円)	60,000	58,000千円 (年度末見込)	<ul style="list-style-type: none"> <li>督促状、催告書の送付</li> <li>電話催告の拡充、初期対応強化</li> <li>未収金対策定例会議の開催</li> <li>納付相談の実施</li> <li>徴収員による訪問徴収の強化</li> <li>退院時会計実施率の向上</li> <li>無保険患者への早期対応</li> <li>未収金発生防止の取り組みを強化</li> </ul>	○	12月末実績 60,305千円 令和4年度不納欠損額 5,955千円	引き続き現在の方向性で取り組みを徹底していく
			3ヶ月以上の個人未収金額(損保保険会社支払分除く)(千円)	57,000	56,000千円 (年度末見込)			○	12月末実績 56,759千円 令和4年度不納欠損額 5,955千円
2	院内他部門及び医事業務委託業者と連携を強化し、当院の診療機能に見合った適切な施設基準の取得・検討を行います。また、適時調査や特定共同指導に備え、適正かつ公正な診療報酬請求を行います。	行財2-2-①	医師・コメディカルへの指示・周知回数	50回	40回 (年度末見込)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設基準・運用遵守確認</li> <li>医師・コメディカルへの注意喚起</li> <li>当院の診療機能に見合った最適な施設基準の取得</li> </ul>	×	1月末実績 38回 ※診療報酬改定が行われた年の実績を基に高い目標(50回)を設定した	診療報酬改定に向けた説明の場が数回見込まれる
3	医療情報システムの安定稼働、利便性向上を推進し、質を向上させます。	-	改善項目達成率	95%	98% (年度末見込)	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療情報システムの安定稼働への取り組み</li> <li>医療情報システムの利便性向上への取り組み</li> </ul>	○	1月末実績 98.1% (4,720件/4,813件)	高いレベルで改善項目数を維持しており、引き続き対応徹底していく
4	令和7年度(2025年度)に予定されている医療情報システム更新に向け、必要な業務を行います。	-	基本計画策定と予算案作成	総合的に評価	基本計画策定 予算案作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営層、医療現場の意向を反映しつつ、全体最適化を強く意識した基本計画策定</li> <li>極力、現行の医療情報システムから機能、性能を落とさず、上限に収まる予算案作成</li> </ul>	○	基本計画、予算案を適切に作成した	予算案の範囲で仕様決定していく